

# IFX：潰瘍性大腸炎

## IFX(インフリキシマブ)

### 【適応】

中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療(既存治療で効果不十分な場合に限る)

### 【投与スケジュール】

|  | Day1 | (2週) | Day15 | (4週) | Day43 | (8週) | Day99 | …<br>(8週毎) |
|--|------|------|-------|------|-------|------|-------|------------|
| インフリキシマブ<br>5mg/kg<br>原則 2 時間か<br>けて投与 | ↓    |      | ↓     |      | ↓     |      | ↓     |            |

初回投与後、2週、4週、6週に投与し、以後8週間の間隔で投与を行うこと。

- 本剤の投与にあたっては、 $1.2\mu$ 以下のインラインフィルターを使用すること。
- 重度(Grade3以上)の Infusion reaction が現れた場合、本剤の投与を中止し、以降、本剤を投与しないこと。また Grade2 以下の Infusion reaction が現れた場合は、投与速度を減じて慎重に投与すること。
- 初回、2回目、3回目は2時間かけて投与。Infusion reaction 等が認められなければ、8週毎の投与で投与時間の短縮(5mg/kg/h を超えない速度)が可能。
- 投与量の増量や投与期間の短縮は認められない。